

## 重電システム

売上高構成比  
**23.9%**

上半期の概況

売上高

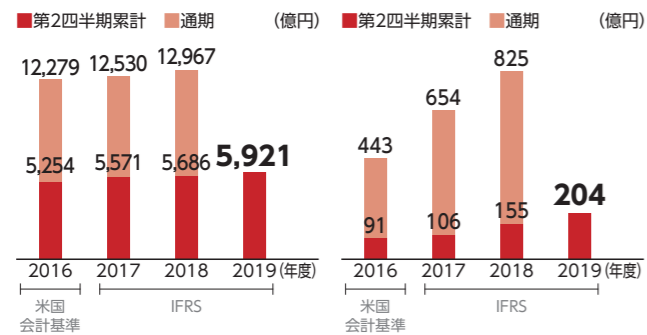
**5,921** 億円

前年同期比 104%

営業利益

**204** 億円

前年同期比 49億円増



### 社会インフラ事業

受注高は国内外の電力事業などの増加、売上高は国内外の交通事業などの増加により、前年同期を上回りました。

### ビルシステム事業

受注高は前年同期並みとなりましたが、首都圏を中心とした国内の新設事業の増加などにより、売上高は前年同期を上回りました。

### 電力市場向けパッケージ型ソフトウェア製品「BLEnDer(ブレンダー)」シリーズ

「電力取引」と「需給制御」を総合的に扱う、電力市場向けパッケージ型ソフトウェア製品シリーズ。2003年の販売開始以降、各製品の機能拡張・ラインナップ追加を継続。今後も電力市場とエネルギー動向の変化を捉え、電力送配電ネットワークのスマートな運用と電力事業の拡大をサポート。



### 三菱標準形エレベーター「AXIEZ(アクシーズ)」

「スーパー可変速システム」や「先行階予約システム」により待ち・乗車時間の短縮を、「4カ国語ガイド\*1」や「カラーユニバーサルデザイン\*2」により分かりやすさ、使いやすさを実現。より上質な“おもてなし”を実現し、外国人や高齢者の方の安心・安全で快適な利用に貢献。

\*1 平時:日本語・英語の2カ国語、非常時:日本語・英語・中国語・韓国語の4カ国語  
\*2 NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構(CUDO)の提唱する色覚の多様性に対応する色のデザイン



## 産業メカトロニクス

売上高構成比  
**27.7%**

上半期の概況

売上高

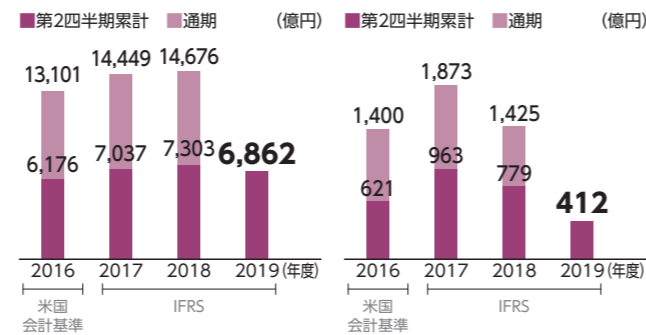
**6,862** 億円

前年同期比 94%

営業利益

**412** 億円

前年同期比 367億円減



### FAシステム事業

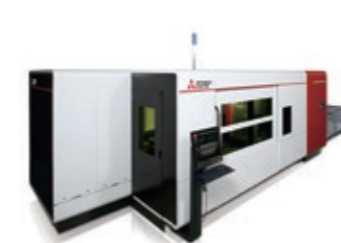
国内外の自動車関連、国内の半導体・工作機械関連、海外の有機EL・スマートフォン関連需要の停滞継続や円高の影響などにより、受注高・売上高とも前年同期を下回りました。

### 自動車機器事業

グローバルで市場が拡大している車両電動化関連製品の販売が増加しましたが、その他製品の国内・アジア向けの減少や円高の影響などにより、受注高・売上高とも前年同期を下回りました。

### ファイバー二次元レーザー加工機「GX-Fシリーズ」

板金加工向けファイバー二次元レーザー加工機の新しいシリーズ。自社製の新型ファイバーレーザー発振器と、AIで加工条件を自動で調整する世界初\*の機能「AIアシスト」の搭載などにより、板金加工の生産性・安全性の向上に貢献するとともに、自動化ソリューションのニーズに対応。



\* 2019年4月10日現在(当社調べ)

### コンセプトキャビン「EMIRAI S」

MaaS\*社会の実現に貢献する技術やソリューションを提案するため、Shared、Service、Safetyの概念を組み合わせた新しいコンセプトキャビンを開発。最新の生体センシング技術やHMI(ヒューマン・マシン・インターフェース)技術を搭載し、安心・安全な移動と快適な車内外とのコミュニケーションを提案。



内観イメージ

\* MaaS(Mobility as a Service): 移動を一つのサービスとして捉えた新たな概念

## 情報通信システム

売上高構成比  
**8.0%**

上半期の概況

売上高

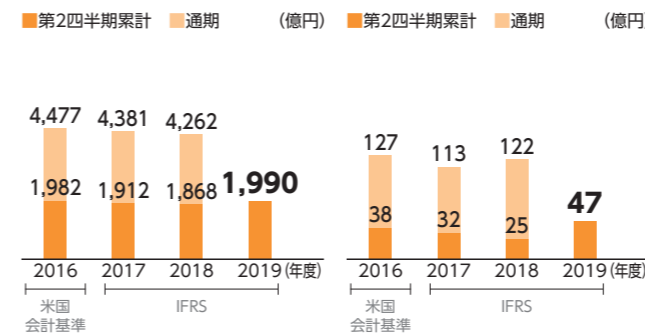
**1,990** 億円

前年同期比 107%

営業利益

**47** 億円

前年同期比 22億円増



### 通信システム事業

通信インフラ機器の需要増加などにより、受注高・売上高とも前年同期を上回りました。

### 情報システム・サービス事業

システムインテグレーション事業の増加などにより、受注高・売上高とも前年同期を上回りました。

### 電子システム事業

受注高は宇宙システム事業などの大口案件の増加、売上高は防衛システム事業の大口案件の増加により、前年同期を上回りました。

### 映像解析ソリューション「kizkia」

三菱電機のAI技術「Maisart」を実装した映像解析ソリューション。カメラで撮影された映像を自動で解析し、特定の「ヒト・モノ・コト」をリアルタイムに通知。これまで人が見ているだけでは気づけなかった事象の発見\*1や、未来予測への活用\*2により、安心・安全に暮らせる社会の実現に貢献。



\*1 混雑状況把握、事故状況把握など  
\*2 マーケティング用データ収集、故障・危険予測、人の流れ分析など

### 光通信用トランシーバー「PONT(ポント)トランシーバー」

光通信ネットワーク装置に内蔵され、高速大容量通信を可能にする光通信用トランシーバー。高出力・高感度・省電力を実現した競争力の高い自社製デバイスを用いることにより、5Gサービスによるデータ通信量の増大やIoT社会の進展に貢献。



## 電子デバイス

売上高構成比  
**4.2%**

上半期の概況

売上高

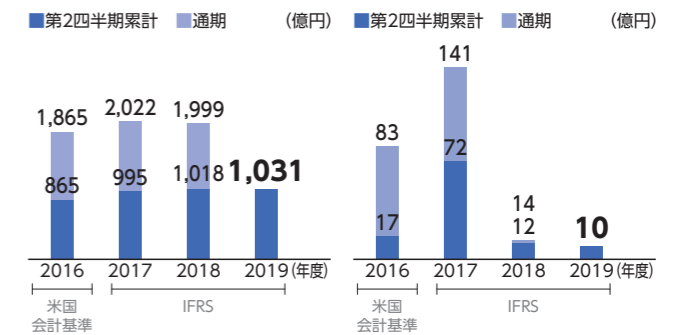
**1,031** 億円

前年同期比 101%

営業利益

**10** 億円

前年同期比 2億円減



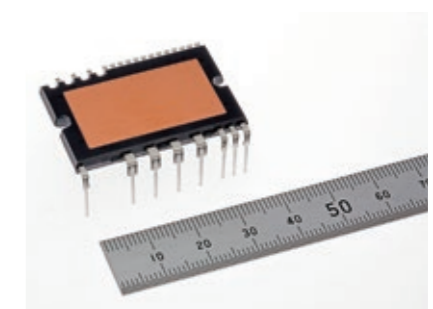
### 電子デバイス事業

自動車用・電鉄用パワー半導体の需要増加などにより、受注高・売上高とも前年同期を上回りました。

### 超小型DIPIPM\* Ver.7シリーズ

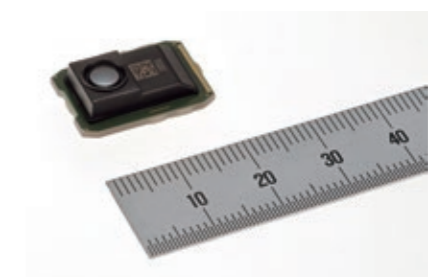
白物家電や産業用モーターをインバーター駆動するパワー半導体モジュール。低ノイズと低電力損失を両立し、幅広いアプリケーションに対応。白物家電や産業用モーターの低ノイズ化・省エネに貢献。

\* DIPIPM: 保護機能付き制御素子を内蔵したインテリジェントパワー半導体モジュール



### サーマルダイオード赤外線センサー「MeDIR(メルダー)」

高画素化・高温分解能化により詳細な熱画像の取得を実現したサーマルダイオード赤外線センサー。防犯機器や空調機器、人数カウントソリューション、スマートビルなどの幅広い分野において、人・物の識別や行動把握の高精度化に貢献。



# 家庭電器

売上高構成比  
**23.5%**

## 上半期の概況

### 売上高

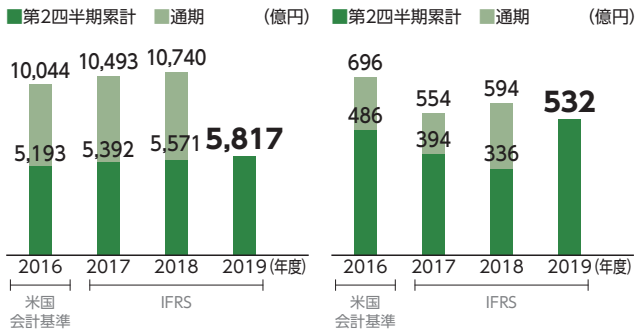
**5,817** 億円

前年同期比 **104%**

### 営業利益

**532** 億円

前年同期比 **195億円増**



## 家庭電器事業

国内・北米・欧州向け空調機器などの増加により、売上高は前年同期を上回りました。

# その他

売上高構成比  
**12.7%**

## 上半期の概況

### 売上高

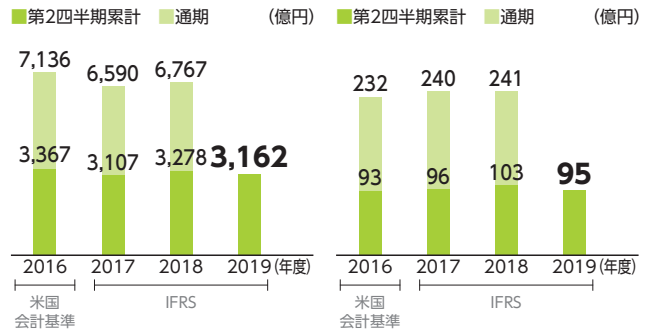
**3,162** 億円

前年同期比 **96%**

### 営業利益

**95** 億円

前年同期比 **8億円減**



資材調達の関係会社でのグループ向け調達の減少などにより、売上高は前年同期を下回りました。

あしたを、暮らしやすく。  
**SMART QUALITY**

## ■ 三菱ルームエアコン「霧ヶ峰 FZシリーズ」

AI技術とサーマルダイオード赤外線センサーを搭載した「ムーブアイmirAI.+ (ミライプラス)」により、世界で初めて\*1、床面など風が届いた先の温度変化から風の流れと強さを検知\*2し、居住空間に合わせて気流を自動最適調整することで、快適性をさらに向上。

\*1 2019年11月1日現在。家庭用エアコンにおいて(当社調べ)  
\*2 部屋の中を360°センシングして、温風・冷風が届いた先の温度変化から、風の流れと強さを推測する技術



## ■ 三菱録画テレビ「REAL 4K RA2000シリーズ」

新4K衛星放送を視聴できる録画一体型の4K録画テレビ。4K高精細の高画質とクリアで臨場感のある高音質を実現。充実したネットワーク機能やスマートフォンでの録画映像再生など、生活家電としての機能や使いやすさも重視し、ユーザーに寄り添った4Kライフを提案。



## ■ 三菱電機店舗・事務所用パッケージエアコン「スリム ZRシリーズ」

薄型化でフラットなスタイリッシュデザインで空間への調和を実現するとともに、送風能力を高めた新型ターボファンや、人や床温度を検知し空調の自動制御に活かす「人感ムーブアイ360」の搭載により、省エネ性と快適性を向上。



4方向天井カセット形  
<コンパクトタイプ>

## ■ 三菱コードレススティッククリーナー「iNSTICK ZUBAQ」

「サッと使える」画期的な操作性や高効率の小型モーターによる高い吸引力に加え、軽さ・持ちやすさ・使いやすさをさらに追求し、回転ブラシのお手入れを簡単にするなど、「お掃除を、まるごと軽くする。」を実現。



コードレススティッククリーナー  
**iNSTICK ZUBAQ**